

豊栄病院患者総合支援センター いするぎ通信 平成30年8月

暑い日が続きます。熱中症に気を付けて。
今月もいするぎ通信を届けます。



臨床検討会のお知らせ

日時:平成30年9月11日(火) 午後6時

場所:豊栄病院 健診棟2階 多目的ホール

講演1: 肺血栓塞栓症の診断、治療、予防:予期しない院内死亡を防ぐための備え 飯嶋賢一先生

講演2: 低左心機能症例への積極的な心房細動アブレーション治療 佐藤光希先生

共催:豊栄病院、第一三共株式会社

●9月の臨床検討会は、2年ぶりに循環器内科のお二人が話をしてくれます。楽しみです(柄澤)。

●ほうかん日誌:猛暑なので、訪看はつらいよ!

92歳女性、認知症、娘と2人暮らし。食事量低下から脱水になり、外来で点滴施行。いったん回復したが再び食事量低下したため週1回5時間かけて点滴施行していました。「今後、食べれなくなったら家で看取りたい」と娘の意向あり、往診医を探し、訪問看護は週1回利用で開始となりました。6月に入り帯状疱疹発症。その後食事量低下したため娘から「週末になる。心配。」と点滴の希望がありました。「急に食べれなくなった。このまま何もしないで見過ごしていいのか?」というお話しから入院は考えていないか問うと、娘は「入院すると寝たきりになる。家にいれば起こしておける。できるだけ家で過ごしたい。」と話、出来ることはやってもらいたいと考えている、ということがわかりました。主治医からは「食欲低下は帯状疱疹の薬のせいかも」と娘に説明があり、希望通り点滴施行してから食べるようになり、娘は喜んでいました。状態変化時には、原因と考えられる事の丁寧な説明と、家族の意向の確認が大切だと感じた事例でした(若杉)。

●今年もCKD公開市民講座「天地腎」をやります。

日時:平成30年8月19日(日)

場所:新発田市生涯学習センター講堂

特別講演は、元新潟大学学長の荒川正昭先生です。菊地先生と私も出ます。是非聞きに来て(柄澤)。

●新しい地域医療研修の先生が来ます。

はじめまして、新潟医療センターから来ました研修医二年目の中村博至と申します。八月から一ヶ月間、地域医療の研修として豊栄病院で勤務させていただくことになりました。私は生まれ育ちのどちらも新潟市で、県外の大学を卒業し初期研修から再び新潟で過ごしています。大学の部活はバドミントンをしていましたが、初心者な為そのハードさについていけず、筋トレを始めたところそっちが楽しくなっていました。しかし悲しいことに筋トレは非常に奥が深く、筋肥大や筋出力の増大に悪戦苦闘する毎日です。医療も同じように一筋縄ではいかず、日々の診察や手技などを振り返り、もっと上手く動けたなとベンチ台の上で反省することが多々あります。豊栄病院での研修では多くの手技や経験を積むことができると聞いており、非常に楽しみにしています。まだまだ未熟者ではありますが、何卒よろしくお願ひ致します(中村博至)。



●多職種チームでの看取りの検討を再現します。

日時:平成30年8月7日(火) 午後5時15分

場所:豊栄病院 本館 5階 会議室

多職種チームでの看取りの検討会を深めるため症例を提示し実際に話し合われたことを再現します。是非参加を。問い合わせは天木まで(柄澤)。

編集:心の洗濯に川に行きたい。センター長柄澤